



暑さに負けずに外遊び！

(児童文化スポーツセンター「ドリーム21」)

### 春夏秋冬

子どもたちも距離を保ちながら  
元気に遊んでいます。



## 4月以降の議会開催

- 5月1日(1日間) 第1回臨時会(7面に掲載)
- 6月4日~19日(16日間) 第2回定例会
- 7月8日(1日間) 第2回臨時会(2面に掲載)

## 第2回定例会

— 6月4日~6月19日 —

第二回定例会を六月四日から六月十九日まで、十六日間にわたって開きました。

この定例会では、市長から新型コロナウイルス感染症対策応援基金条例など二十四案件が提案され審議しました。

六月四日には、新型コロナウイルスへの対応のため、早期の決定が必要な補正予算など四案件を文教、民生保健、総務委員会でそれぞれ審査し、審査終了後、本会議で決定しました。

このほか六月九日、十日には、十名の個人質問が行われました。

# 第二回定例会は、新型コロナウイルス感染症対策応援基金条例などを可決し閉会

定例会は、マスク着用などの感染症対策を講じながら審議

## 請願

次の請願は、所管の常任委員会で審査されました。

- ◆閉会中の継続審査となった請願
- ▼公立保育所四園(鳥居、岩田、御厨、友井)募集停止の延期を求める請願の件
- ▼子育て環境の充実を求める請願の件

六月十九日  
討論

日本共産党

指定管理者の指定の件は、花園中央公園の施設をパークPFIで一括して民間が管理する内容で、他市では大きな建物が建てられる、木が伐採され景観が損なわれるなどの問題が起きています。民間活力の導入で、市民よりも事業者の利益が優先されるのではないかと、また、市の意向や指導が反映させにくくなること、二十年という長期間にわたる管理運営によってチェックと評価の仕組みが不明確であることなどから反対。請願について、夫婦共働きフルタイムでも待機児童になっている。保育環境や行政指導上も不十分な企業主導型保育に頼らず認可保育所を整備すべき。コロナ禍で今後の保育ニーズの高まり等を考えれば、来年度の公立保育所四園のゼロ歳児募集停止は再検討すべき。他に保健師など必要な職員の確保、学校再開は詰め込みでなく子どもたちが一日も早く日常の学校生活を送れる配慮を、市独自の国保料減免、ひとり親家庭、中小企業への支援策等を求める。また、水道の福祉減免の廃止は見直すべき。